



KYOWA

2026.9
Vol. 123

Kyowa Kikoh Co., Ltd.

Newsletter

「進むべき方向」

代表取締役 山口 哲生

当社は、25年程前からポートフォリオ経営を標榜しています。つまり、ビジネスの多角化です。協和機工のような中小製造業は、いかに経営を安定化させるかが最大のテーマであり、その為にはひとつの業界や地域に過度に頼るより、常に新しい事業や顧客の開拓に力を入れるべきであるという考えに基づいたものでした。

但し、その中味は時代の変化により少しずつ変えていく必要があります。

特に「1990年代」のネットワーク中心の情報化時代から今は、生成AIに代表される大量のデータから人間のようにコンテンツを創り出すことを極めて大規模に競っており、超大企業とか国家プロジェクト間の競争の為に我々には全く手の届かないものとなっています。

しかしながら、世の中には大きくはないが確かに必要な仕事は存在しており、今後付加価値が高まる可能性もあると思われます。我々としては、従来からのモノ作り(ハード)を基盤にサービス化やソフト化を付け加え、存在価値を高めていきたいと考えています。

現在は、この主旨を現実化する投資や人材育成を最優先に取り組んでいる他に、今や国家的問題となりつつある人手不足への対応も戦略的に進めていきます。将来に向け更に安定した成長ができる企業作りに取り組んでいきたいと思えます。

— 以上 —

“Our Way to Go”

For approximately 25 years, we, Kyowa Kikoh, have pursued a portfolio management strategy, which is business diversification. For us, a small and medium-sized manufacturing company, the greatest challenge is how to maintain a stable business foundation. Our approach has, therefore, been based on the belief that we should continuously seek out new businesses and develop new customers in various sectors, rather than relying too heavily on a single industry or region.

That said, we recognize the necessity of realigning our business portfolio gradually in response to changing market conditions.

Particularly, the network-centered information age of the 1990s ended, and now it is an era in which companies and governments are competing on an enormous scale to create human-like content from vast amounts of data, as represented by generative AI. This competition has gone far beyond the reach of companies like ours, as it is primarily among mega-corporations and national-level projects.

Nevertheless, there are many businesses and areas in society that may not be large in scale but are quite essential, and we believe that some of them have the potential to generate greater added value in the future. Building on our traditional strength in manufacturing—our hard-base of business—we intend to enhance our value and significance by adding services and digitalization to our manufacturing capabilities.

At present, we most prioritize investing in initiatives that will put this vision into practice, as well as developing the human resources necessary to support it. Concurrently, we will strategically deal with the shortage of workers, which is now becoming a national issue.

Looking ahead, we will continue working to build a company capable of achieving more stable and sustainable growth over the long term.

Tetsuo Yamaguchi
President, Kyowa Kikoh Co.,Ltd.



Vol.43 台船用Aフレーム

Aフレームとは、アルファベットの「A」のような形をしたフレームに滑車やワイヤロープを組み合わせ、重量物を吊り上げたり吊り下ろしたりするための揚重設備です。大型クレーンよりも構造がシンプルで、設置スペースや高さに制限がある場所でも使用しやすいという特徴があります。

今回、協和機工では、台船上に設置する20t吊りのAフレームを2基、設計・製作しました。このAフレームは、橋脚の「フーチング基礎」を撤去する海上工事で使用されました。フーチングとは、橋脚の下部で荷重を広い範囲に伝えるための基礎部分です。

今回の施工場所は頭上の橋桁による高さ制限があり、大型のクレーンの使用が難しい現場でした。そこで、旋回や起伏などの機構を持たず、重量物の巻上げ・巻下げに機能を絞った専用Aフレームを採用。限られた高さの中でも作業できるよう、台船や施工条件に合わせて設計しました。実際の施工でも無事に役割を果たし、お客様からもご好評をいただきました。

海洋工事では、施工場所や水深、作業内容など、条件に応じて必要な設備が大きく異なります。Aフレームは今回のような海上土木工事での重量物の揚重に加え、ROV(水中で作業・調査を行う無人機)や着座式CPT(海底地盤調査機器)などを海中へ投入・回収する設備としても利用できます。こうした海洋調査の分野では、Aフレームを搭載した船舶が限られており、設備の手配に苦労するケースもあります。

協和機工では、今回の実績を生かし、船舶や台船の大きさ、施工条件、吊り上げる設備に合わせたAフレームの設計・製作にも対応いたします。今後も海上土木工事やオフショア分野など、さまざまな海洋工事のニーズに応える製品づくりに取り組んでまいります。

台船用Aフレーム



撤去作業の様子



KYOWA VIETNAM NEWS

Kyowa Vietnamに出向している川渕さんの現地レポートです。

初めてベトナムを訪れた日から1年が過ぎました。4月頃から徐々に気温が上がり始め、降水量も増えてきました。1年中半袖で過ごせる気候とはいえ、その中でも季節の移り変わりがあると実感させられます。その気候により、1年を通して多種多様な果物を楽しむことができ、パパイヤやグアバ、ドラゴンフルーツなど日本では食べる機会がなかった果物を味わえたことも貴重な経験になりました。また、1年間の生活の中で様々な飲食店を訪れました。日本でも馴染みのあるチェーン店もあり、某フライドチキンチェーン店では日本とは異なりザクザクとした食感の衣で揚げられたフライドチキンを味わうことができます。現地に合わせて調理法を変更している店や、世界中どこでも同じ味を提供する店など、それぞれの特徴を楽しめることも海外生活の魅力の一つだと思います。

前回社内報の記事を書いた2月頃よりKVの仕事量が増えてきており、忙しい日々が続いております。作業が進むにつれトラブルが発生することもあります。各グループとの連携をしっかりと取りつつ、より良い製品を完成させることが出来るよう一つひとつの仕事に対して誠実に取り組んでまいります。

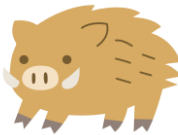


新入社員紹介

入社して3カ月経った新入社員へ聞いてみました！

- ①何年何月生まれ？ ②血液型 ③出身地
④出身校 ⑤特技・趣味 ⑥好きな人は？
⑦一番思い出に残っていることは？
⑧自分を動物に例えると？ ⑨休日の過ごし方
⑩今一番欲しいもの ⑪ひとこと

ヨコオ キヨシ
横尾 純



工作部 陸機課 組立係

- ①2007年3月生まれ ②O型 ③佐世保 ④佐世保
高等技術専門学校 ⑤テニス、マンガ、小説 ⑥津田健
次郎 ⑦高校の修学旅行 ⑧イノシシ ⑨ゲーム、勉
強、たまに家族と外出 ⑩運転免許 ⑪まだ分からな
いことがあると思いますがよろしくお願いします。

工作部 特殊溶接課

ヒラタ ケン
平田 健



- ①1999年1月生まれ ②B型
③佐世保市 ④長崎国際大学
⑤釣り、モルック ⑥穏やかな
人 ⑦富士登山 ⑧アリ ⑨体
を休める ⑩大きい家、富 ⑪
精一杯頑張ります。

総合技術部 一般産業Gr

カワハラ リン
河原 凜



- ①非公開 ②B型 ③福岡県 ④福
岡大学 ⑤ゲーム ⑥星野源 ⑦
好きな漫画が完結したこと ⑧ク
ジャク ⑨ゲームをする ⑩虫
（特にムカデ）の出ない物件の
情報 ⑪よろしくお願いします。

工作部 特殊溶接課

ナガタ ハルキ
永田 陽樹



- ①2007年9月生まれ ②O型
③長崎県 ④平戸高校 ⑤サッ
カー ⑥竹内涼真 ⑦高校の修
学旅行 ⑧ナマケモノ ⑨平戸
に帰ってゆっくりしています
⑩車 ⑪精一杯頑張ります。

工作部 生産計画課
（船殻担当）

カワタ ミユウ
川田 美海



- ①2007年5月生まれ ②B型 ③佐世保 ④佐世保実業高校
⑤音楽を聴くこと ⑥ビヨン・ウソク ⑦高校の卒業式とそ
の後友達と遊んだことです ⑧カワウソ ⑨映画やドラマを
観ています。最近では「アンメット ある脳外科医の日記」
を観ました！ ⑩ヨギボーマックス ⑪日々学ぶ姿勢を大切
にし、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

カネコ タクミ
金子 拓実



総合技術部
一般産業Gr

- ①2003年12月生まれ ②O型 ③福岡県
④福岡大学 ⑤パズルやゲーム ⑥バナナ
マン ⑦富士山へ家族旅行に行ったこと
⑧フクロウ ⑨家でゲームをしたり動画を
観たりしています。 ⑩ソファ ⑪今後
ともよろしくお願いいたします。

第47回 定時株主総会

令和8年6月19日（金）

去る6月19日、第47回定時株主総会ならびに取締役会が開催されました。
下記の通り役員が選任され、それぞれ就任致しました。



代表取締役	山口 哲生
常務取締役	山口 修平
取締役	伊藤 欽哉
取締役	西橋 孝治
取締役	田崎 克美
取締役	原田 耕太郎
監査役	山口 伸二
監査役	太田尾 光一

県政広報番組「みじかなナガサキ」取材

8月29日に開催された、長崎県主催の保護者向け企業バスツアーに先駆け、広報番組の取材を受けました。今回は、弊社を特集いただく貴重な機会となり、普段とは違った緊張感の中での撮影となりましたが、無事に終了しました。この取材をきっかけに、より多くの方に知っていただければと思います。現在はYoutubeでもご覧いただけますので、ぜひ周囲の方にもご紹介いただけますと幸いです。



特定技能社員入社



特定技能5名が7月23日、1名が8月3日に入社しました。現場の即戦力となることを期待しています。

花壇のひまわりが夏を彩りました



本社の花壇では、7月から8月にかけてひまわりが色鮮やかに咲き、夏らしい風景を楽しませてくれました。

▶ 人事通信

—令和8年9月1日現在—



人事異動

(敬称略)

◆2026/9/1付

- ・予算管理センター 部長代理
川副 智樹 (旧. 予算管理センター 見積課 課長(兼) 部長代理)
- ・工作本部 陸機課機械係 課長補佐
上野 裕司 (旧. 予算管理センター 工務Gr 課長補佐)
- ・工作本部 陸機課機械係 班長
小田 清文 (旧. 工作本部 陸機課機械係 係員)
- ・総合品質管理部 生産管理課 スタッフ
中村 七海 (旧. 総合品質管理部 生産管理課 スタッフ (兼) 工作本部 生産計画課 機械工程担当)
- ・営業本部 本社 営業部長
木下 朋英 (旧. 予算管理センター 部長(兼) 本社 営業部長)
- ・工作本部 特殊溶接課 班長
グエン チョン ゴアン (旧. 工作本部 特殊溶接課 班員)



ご結婚おめでとうございます！

◆令和8年6月9日 ご結婚

(工作部 陸機課 製缶係)
DANG THANH QUYEN さん
HA GIA HAN さん



正社員登用

(敬称略)

◆2026/7/1付

- ・総合技術部 一般産業Gr 河原 凜
- ・総合技術部 一般産業Gr 金子 拓実
- ・工作部 陸機課 組立係 横尾 純
- ・工作部 特殊溶接課 永田 陽樹
- ・工作部 特殊溶接課 平田 健
- ・工作部 生産計画課(船殻担当) 川田 美海



合格おめでとうございます！(敬称略)

令和8年7月31日 交付

- ・製造分野特定技能2号評価試験
TRAN THANH HUNG(工作部 陸機課 製缶係)



ご誕生おめでとうございます！

令和8年5月生まれ

ベルク ベトナム友好センター
正木 春香 氏 第二子 長男

やまと
大和 くん

